

(氏名) 水口剛	(学部) 経済学部
1 重要事項	
(1) 著書『ESG 投資－新しい資本主義のかたち』の刊行 日本経済新聞出版社より、2017年9月25日に『ESG 投資－新しい資本主義のかたち』を出版した。本書は、前著『責任ある投資－資金の流れで未来を変える』(岩波書店、2013年)以降の研究成果をまとめたものであり、特に2015年度のロンドンでの国外研修の成果を反映させることができた。日本経済新聞の書評に取り上げられるなど、一定の評価を得た。	
(2) グリーンボンドの普及活動 昨年度に座長として取りまとめた「グリーンボンドガイドライン」に基づき、日本でのグリーンボンドの普及に取り組んだ。具体的には、環境省による「グリーンボンド発行モデル創出事業」に関わり、モデル発行事例審査委員会の委員長として、審査に当たった。	
(3) 環境省 ESG 金融懇談会への参加 ESG 投資のみならず、間接金融も含めた金融全般に ESG の要素を組み込んでいくことを目的に、環境省が設置した「ESG 金融懇談会」のメンバーとなり、議論に参加した。今年度は2018年1月10日の第1回会合を皮切りに、3回の委員会に出席した。また、第2回会合では話題提供者となり、「企業との建設的な対話のために」と題して話題提供を行った。	
(4) ESG 債券市場研究会の発足 グリーンボンドをはじめ、資金用途を環境・社会関連事業に限定した債券である ESG 債券への注目が高まってきたことから、野村資本市場研究所を中心として「ESG 債券市場研究会」が発足した。この研究会の準備段階から野村資本市場研究所と共同して論点の洗い出しを行い、発足後は本研究会の座長として議論の進行を行った。本年度は2回の研究会を開催し、2018年度も引き続き継続する予定である。	
(5) 運用機関と NGO による協働プロジェクト 昨年度に引き続き NGO の連合体である CSR レビューフォーラムとある機関投資家(運用機関)との協働プロジェクトに取り組んだ。機関投資家として ESG 投資に取り組むにあたり、NGO の知見を活用する先進的な試みである。	
(6) 学会発表 日本社会関連会計学会全国大会(2017年10月28日、会場:法政大学)において、シンポジウム「環境報告の将来的なあり方と環境報告ガイドラインの役割を探る」にパネリストとして参加し、「環境報告の制度的な規制」と題して報告した。 日本社会関連会計学会東日本部会(2017年7月8日、会場:明治大学)において、「ESG 投資の動機の多様化と投資家向け情報開示」と題して報告した。 環境経営学会 2017 年度報告大会(2017年5月27日、会場:日本大学商学部)において、シンポジウム「統合思考と長期的価値創造に関する研究委員会」にパネリストとして登壇し、「ESG 投資の視点から見た統合思考」と題して報告した。	
(7) 海外フィールドワーク	

3年ゼミ（演習Ⅰ）の一環として、アメリカ・ハワイ州を訪問し、ハワイ・クリーン・エネルギー・イニシアティブの実態調査を行った。これは2045年までに化石燃料ゼロを目指すハワイ州政府の取り組みであり、そのような政策推進の原動力が地元事業者や市民団体、研究者を巻き込んだ草の根からの推進運動であったことが明らかになった。

（8）講演

研究成果の対外的な発信、及び地域・社会貢献の観点から、以下の講演等を行った（主なもののみ掲載）。

- ・ 「ワーカーズキャピタルの視点で見た責任投資の意義と期待」連合・ワーカーズキャピタル責任投資推進会議、2017年4月27日
- ・ 「ワーカーズキャピタルの視点で見た責任投資の意義と期待」連合三役会議、2017年5月16日
- ・ 「食品産業におけるESG課題」農林水産省 食品産業戦略会議、2017年7月19日
- ・ 「ESG投資－新しい資本主義のかたち」地方公務員共済組合連合会、2017年10月5日
- ・ 「ESG投資とは何か」日本取締役協会 ESG委員会、2017年12月5日
- ・ 「ESG投資とパーム油発電」一般財団法人 地球・人間環境フォーラム主催シンポジウム「パーム油発電の環境・社会影響を考える」、2017年12月7日
- ・ 「ESG投資で変わる社会」日経ESGプロジェクト・セミナー「ESG投資で変わる未来」、2018年1月23日
- ・ 「ESG投資と日本企業に求められる対応」旭リサーチセンター、2018年2月8日
- ・ 「SDGsと責任投資」JAM大手労組会議、2018年2月5日
- ・ 「ESG投資と社会・関係資本」ソーシャル・キャピタル研究会（日本大学法学部）、2018年2月17日
- ・ 「食品産業におけるESG課題」農林水産省 フード・コミュニケーション・プロジェクト（FCP）成果報告会、2018年2月23日
- ・ 「ESG投資とは何か」横浜青年会議所、2018年3月23日
- ・ このほか、日本公認会計士協会近畿会、日本フィランソロピー協会等で講演。

（9）執筆

- ・ 「ESG投資の潮流」『電気ガラス』57号（電気硝子工業会機関誌）2017年10月24日
- ・ 「賢明なる投資家とは」『ジャパニーズ・インベスター』96号（宝印刷）2018年1月25日
- ・ 「統合報告書は作り方が大事」『旬刊経理情報』No.1493（中央経済社）2017年10月20日

2 その他の事項

2017年4月より副学長に就任し、理事会・教育研究審議会等への参加、FD/SD委員会の運営、ラジオゼミナールの企画、あすなろの運営支援、同窓会・後援会関西支部総会への出席（2017年11月11日・12日）、高校訪問等を行った。

3 次年度以降の計画・抱負

2018年度（平成30年度）は、2017年度に発足した「ESG債券市場研究会」の検討が佳境を迎えることから、座長として本研究会で一定の成果をあげることに注力したい。また引き続き、環境省のESG金融懇談会に参加するとともに、グリーンボンド市場の健全な発展にも寄与していきたい。